

種目: アイス・ダンス  
題名: 図表

## ヤンキー・ポルカの説明、表、ダイアグラム(出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-13)

音楽 - ポルカ 4 分の 2 拍子  
テンポ - 2 拍子 60 小節/分  
- 毎分 120 拍  
パターン - オプショナル  
時間 - 2 シークェンスで 1 分 04 秒

ポルカは、弾むようなダンスであるが、ストロッキングと無理のない流れという基本的な原理は固く守らなければならない。短い精密なステップと急速なターンによって生み出されるむち打ち動作を最小限にするために、両パートナーは互いに接近していなければならない。

ステップ 1 と 2 はオープン・ホールドでほとんど直線的なシャツセのシークェンスを滑る。ステップ 3 では両パートナーはオープン・インサイド・スリー・ターンを行うが、ターンの後で男性が女性の前を通ってサイドを入れ換わるのに足る深さのエッジで行なう。このエッジは両パートナーが大きく離れるほど深いエッジで滑ってはならない。なぜなら、両パートナーが一緒になるまでの間に、男性のステップ 4 が両者の間隔を広げるからである。ホールドはステップ 3 と 4 の間で変更され、女性の左腕が男性の胸の前を横切って伸ばされた“ハイ・キリアン”・ホールドになる。右手は互いに繋ぎ合わせて横上方に保つ。男性の右腕は女性の背中側から構上方に伸ばされた女性の右手を握る。少なくとも片方の手は、肘を軽く曲げて、肩よりやや高い位置に保つ。このホールドはステップ 12 まで続く。女性はきっちりとしたサイド・バイ・サイドのキリアン・ホールドでなく、男性の右腰のやや前方にいてよい。

ステップ 6 は両パートナーによる 2 ビートのスイングであり、カウント 2 では、フリー・レッグは膝のところで曲げられ、水平より高く上げられる(この素早いスイングを行なう際にトゥ・ピックで軽く氷に触れてもかまわない)。ステップ 7 から 12 は非常に深いエッジで滑るように注意しなければならない。ステップ 13 は、男性の右のバックワード・アウトサイド・スリー・ターンと女性の右のフォワード・インサイド・オープン・ストロークであり、カウント 2 ではフリー・フットはスケーティング・レッグの横、膝のすぐ下に上げられる。これらのステップは男性の右肘と女性の左肘を組んだアーム・イン・アーム・ホールドで行われる。自由な方の手は腰におかれる。

ステップ 16 で男性は、女性の前を通って回り、両パートナーは、ターン後すぐにカウント 2 とカウント 3 の間にチェンジ・エッジを行う。ロッカーにならないように注意すること。アーム・イン・アーム・ホールドは、これらのステップの間変更されてはならない。ステップ 19 は、ステップ 6 と同じフリー・レッグの動作で行われる。ステップ 22 と 23 は両パートナーとも左のインサイド・エッジから入るクロス・ビハインドのクローズド・トゥ・トゥ・トゥ・チョクトー(両足のトゥを付けて行なうチョクトー)である。ステップ 23 の開始時には、右足は後方でクロスされている。ターン後はフリー・レッグを前に伸ばしておく。

次のセクション(ステップ 24 から 38)はいかにもなポルカの感じで滑り、ここの“クローズド”・ホールドは両者とも両腕は横に伸ばして両手をつなぐというように本当にハンド・ツー・ハンドで行なう。まずは女性が後ろ向き、男性が前向きで始まり、ステップ 32 と 33 からは逆向きになる。“クローズド”・ホールドをほどくのはステップ 32 の両パートナーが離れる時だけである。ステップ 28 から 31 は非常に短いクロス・ビハインド・ステップであるが、ダンスの流れを保つための軽いパワー・ストロークとして利用してよい。

ステップ 31 と 37 では、フリー・レッグはまっすぐにトレースの外側に上げ、戻す。

ステップ 24 から 38 の間のクローズド・ダンス・ホールドは、ステップ 32 と 33 で両パートナーが離れる時以外は維持される。

ステップ 33 のビート 2 のターンを滑りながら、同じホールドに戻ることが望ましい。ステップ 34, 35, 36 の前の非常に短いステップは、ステップ 28, 29, 30 の前のそれと同様である。ステップ 37 では、フリー・レッグは、ステップ 31 と同様に外へ運ばれる。ステップ 38 はステップ 13 と同様であるが、男性のターンの終了時に男性の左手と女性の右手が握られていない、セミ・オープン・ポジションになる。ステップ 39 で女性がスリー・ターンを行っている間に、再び手がつながれ、クローズド・ポジションになる。ステップ 39 の男性のフリー・レッグとステップ 40 の女性のフリー・レッグは、パートナーのオープン・スリー・ターンの後のフリー・レッグのポジションに合うようにスイングされる。ステップ 41 から 44 は、典型的なボールルーム・ポルカのシークェンスである。基本的には反時計回りのカールを滑りながら、両パートナーは互いに時計方向に回転する。ステップ 45 から 48 はほぼストレート・ラインで滑るワイドなシャツセであり、身体はワイド・ステップしているのと同じ方向に傾けられる。ステップ 49 から 52 は、ステップ 41 から 44 と同様である。このワイド・ステップのシャツセは 2 通りの滑り方ができる。1 つはワイド、クローズド、クローズド、他の 1 つはワイド、クローズド、ワイドである。

このダンスの性格は、ワン・ビートのエッジとカウントの間の“と(and)”での非常に短いステップの変わった使い方によって表現される。

このダンス全体の非常に短いステップは、ビートの間で行われるのでダイアグラムではステップ番号が付いておらず、ステップ表では長さは“と(and)”で示されている。

考案者 - ジェームズ・スラッキー、ジュディ・ショーメイヤー、ロン・ラディントン  
初演 - 1969 年 ウィルミントン、ウィルミントン・スケーティング・クラブ

種目: アイス・ダンス  
 題名: 図表

ヤンキー・ポルカの説明、表、ダイアグラム (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-13)

ホールド	番号	男性	音楽の拍数	女性
オープン	1	LFO RFI-Ch	1 "and"	RFI LFO-Ch
	2	LFO RFI-Ch	1 "and"	RFI LFO-Ch
"ハイ・キリアン"	3	LFI3	1+1	RFI3
	4	RFI LFO-Ch	1 "and"	LFI
	5	RFI OpMo LBI	1 "and"	RFI OpMo LBI
	6	RBO-Sw	2	RBO-Sw
	7	LFI OpMo RBI	1 "and"	LFI OpMo RBI
	8	LBI	1	LBI
	9	RBI	1	RBI
	10	LBO RBI-Ch	1 "and"	LBO RBI-Ch
	11	LFI OpMo RBI	1 "and"	LFI OpMo RBI
	12	LBI	1	LBI
アーム・イン・アーム	13	RBO3(本文参照)	1+1	RFI(本文参照)
	14	LFO RFI-Ch	1 "and"	LFO RFI-Ch
	15	LFO	1	LFO
	16	CR-RFO3 /RBIO	1 + ½ + ½	CR-RFO3 /RBIO
	17	XF-LBI XB-RBO	1 "and"	XF-LBI XB-RBO
	18	XF-LBI	1	XF-LBI
	19	RBO-Sw	2	RBO-Sw
	20	XB-LBO	1	XB-LBO
	21	XF-RBI	1	XF-RBI
	22	LFI XB-CICho	2	LFI XB-CICho
	23	RBO	2	RBO
"クローズド" (ハンド・ツー・ハンド)	24	XF-LBI	1 "and"	XF-LBI RBO-Ch
	25	RFI	1	LBI
	26	Wd-LFI	1	Wd-RBI
	27	Wd-RFI	1	Wd-LBI
	28	LFO XF-RFI	"and" 1	RBO XF-LBI
		XB-LFO	"and"	XB-RBO

ホールド	番号	男性	音楽の拍数	女性	
	29	XF-RFI	1	XF-LBI	
	30	XB-LFO XF-RFI	"and" 1	XB-RBO XF-LBI	
		31	LFO	1	RBO
離れる	32	RFI LFI3	"and" 1+1	LBI RFI3	
		"クローズド" (ハンド・ツー・ハンド) フリー・レッグは前 に伸ばす	33	RFO3 フリー・レッグは前 に伸ばす	1+1
34	LBO XF-RBI		"and" 1	RFO XF-LFI	
	35		XB-LBO XF-RBI	"and" 1	XB-RFI XF-LFI
36	XB-LBO XF-RBI		"and" 1	XB-RFO XF-LFI	
	37		LBO	1	RFO
セミ・オープン	38		RBO3	1+1	"and" 2 LFI RFI
			クローズド	LFO-Sw	2
39	RFI3	1+1		2 LFO-Sw	
40	LFI OpMo RBI	1 "and"		RFO LFO-Ch	
	41	LFI OpMo		1 "and"	RFO LFO-Ch
42	LBI	1		RFI	
43	RFI LFO-Ch	1 "and"		LFI OpMo RBI	
	44	RFI		1	LBI
45	Wd-LFI RFO-Ch	1 "and"		Wd-RBI LBO-Ch	
	46	Wd-LFI		1	Wd-RBI
47	Wd-RFI LFO-Ch	1 "and"		Wd-LBI RBO-Ch	
	48	Wd-RFI		1	Wd-LBI
49	LFI OpMo RBI	1 "and"	RFO LFO-Ch		
	50	LBI	1	RFI	
51	RFI LFO-Ch	1 "and"	LFI OpMo RBI		
	52	RFI	1	LBI	

種目: アイス・ダンス  
 題名: 図表

ヤンキー・ポルカの説明、表、ダイアグラム (出典: ISU Handbook Ice Dance 2003, § I-13)

